

資料提供(投げ込み) 令和2年8月14日(金)	
場所 津市政記者室	
事務担当課	
所 属	職・氏 名
健康福祉部 健康づくり課 (電話059-229-3310)	健康づくり課長 梅林 ひとみ

新型コロナウイルス感染症対策  
8月14日開催 津市新型コロナウイルス感染症対策本部会議  
(第35回) 開催結果

このことについて、その内容は、別添資料のとおりです。

## 津市新型コロナウイルス感染症対策本部会議（第35回）

### 開催結果

#### 1 報告事項

- (1) 8月13日、市長メッセージの発信について報告（健康医療担当）

市長が、8月13日、市民の皆様に向けて、新型コロナウイルス感染症に関する市長メッセージ⑰を発信しました。

#### 2 その他

- (1) 津市立小・中・義務教育学校における熱中症の危険性が極めて高い場合の対応について（教育委員会）

全国的に熱中症が警戒される中、三重県内においても気温が35℃を超える猛暑日となるなど、連日厳しい暑さが続いています。このような中、令和2年7月1日より関東甲信地方の1都8県にて、環境省より「熱中症警戒アラート」の配信が試行的に実施されています。「熱中症警戒アラート（試行）」は暑さ指数（WBGT）※の値が33℃以上になると予想した場合に発表され、その際は「不要・不急の外出を避け、涼しい屋内で過ごすようにする」「空調機器が設置されていない屋内及び屋外での運動や活動等の中止・延期等を検討する」等の予防行動例が示されています。

※暑さ指数（WBGT）とは、人体と外気との熱のやりとり（熱収支）に着目した指数で、人体の熱収支に与える影響の大きい湿度、日射・輻射などの周辺の熱環境、気温の3つを取り入れた指標。

本市においては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う3月から5月の臨時休業を受けて、本年度は、夏季休業期間中に授業日を設け、8月17日から二学期を開始するため、児童生徒の下校時刻に熱中症の危険性が極めて高い暑熱環境となることも考えられます。

そのため、児童生徒の熱中症に係る健康被害へのリスクを避けるため、令和2年8月18日から同月31日までの間、以下のとおり実施することを8月17日付けで各小・中・義務教育学校長宛に通知いたします。

#### 【熱中症の危険性が極めて高い場合の対応について】

熱中症予防情報サイト（環境省）の津市における暑さ指数（WBGT）[通常の暑さ指数]の実況と予測をもとに判断を行うこととし、暑さ指数（WBGT）予測が33℃を超える場合は、以下の通りとします。その際には、学校より各ご家庭に向け、メール及び文書でお知らせします。

- ① 前日15時の段階で、翌日の9時から12時の間（12時を含む）に暑さ指数が33℃を超える予測が発表された場合  
➡翌日は、臨時休業とする。
- ② 前日15時の段階で、翌日の12時より後（12時を含まない）に暑さ指数が33℃を超える予測が発表された場合  
➡翌日は、午前中の授業のみとし、給食後、直ちに下校とする。
- ③ 前日15時以降に翌日の9時から15時の間に、暑さ指数が33℃を超える予測が発表された場合  
➡翌日は午前中の授業のみとし、給食後、直ちに下校とする。

津市新型コロナウイルス感染症対策本部会議（第35回）

令和2年8月14日（金）

午前10時～

本庁舎4階 庁議室

1 国・県の動き

- （1）三重県津保健所管内における令和2年8月13日の感染症患者の発生について報告（健康医療担当）
- （2）三重県の状況について報告（健康医療担当）

2 報告事項

- （1）8月13日、市長メッセージの発信について報告（健康医療担当）

3 その他

- （1）津市立小・中・義務教育学校における熱中症の危険性が極めて高い場合の対応について（教育委員会）

## 2 報告事項

### (1) 8月13日、市長メッセージの発信について報告（健康医療担当）

市長が、8月13日、市民の皆様に向けて、新型コロナウイルス感染症に関する市長メッセージ⑩を発信しました。

## 3 その他

### (1) 津市立小・中・義務教育学校における熱中症の危険性が極めて高い場合の対応について（教育委員会）

全国的に熱中症が警戒される中、三重県内においても気温が35℃を超える猛暑日となるなど、連日厳しい暑さが続いています。このような中、令和2年7月1日より関東甲信地方の1都8県にて、環境省より「熱中症警戒アラート」の配信が試行的に実施されています。「熱中症警戒アラート（試行）」は暑さ指数（WBGT）※の値が33℃以上になると予想した場合に発表され、その際は「不要・不急の外出を避け、涼しい屋内で過ごすようにする」「空調機器が設置されていない屋内及び屋外での運動や活動等の中止・延期等を検討する」等の予防行動例が示されています。

※暑さ指数（WBGT）とは、人体と外気との熱のやりとり（熱収支）に着目した指数で、人体の熱収支に与える影響の大きい湿度、日射・輻射などの周辺の熱環境、気温の3つを取り入れた指標。

本市においては、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う3月から5月の臨時休業を受けて、本年度は、夏季休業期間中に授業日を設け、8月17日から二学期を開始するため、児童生徒の下校時刻に熱中症の危険性が極めて高い暑熱環境となることも考えられます。

そのため、児童生徒の熱中症に係る健康被害へのリスクを避けるため、令和2年8月18日から同月31日までの間、以下のとおり実施することを8月17日付けで各小・中・義務教育学校長宛に通知いたします。

#### 【熱中症の危険性が極めて高い場合の対応について】

熱中症予防情報サイト（環境省）の津市における暑さ指数（WBGT）[通常の暑さ指数]の実況と予測をもとに判断を行うこととし、暑さ指数（WBGT）予測が33℃を超える場合は、以下の通りとします。その際には、学校より各ご家庭に向け、メール及び文書でお知らせします。

- ① 前日15時の段階で、翌日の9時から12時の間（12時を含む）に暑さ指数が33℃を超える予測が発表された場合  
⇒翌日は、臨時休業とする。
- ② 前日15時の段階で、翌日の12時より後（12時を含まない）に暑さ指数が33℃を超える予測が発表された場合  
⇒翌日は、午前中の授業のみとし、給食後、直ちに下校とする。
- ③ 前日15時以降に翌日の9時から15時の間に、暑さ指数が33℃を超える予測が発表された場合  
⇒翌日は午前中の授業のみとし、給食後、直ちに下校とする。

【県内延べ267例目】

- (1) 年代 30代
- (2) 性別 男性
- (3) 居住地 津市
- (4) 職業 会社員
- (5) 発症日 令和2年8月8日
- (6) 症状・経過
  - 8月 8日 咽頭痛、微熱
  - 10日 関節筋肉痛、味覚障害、嗅覚障害、発熱(37.2℃)
  - 11日 関節筋肉痛、味覚障害、嗅覚障害、発熱(37.1℃)  
医療機関Aを受診、検体採取
  - 12日 味覚障害、嗅覚障害  
検査の結果、陽性判明
  - 13日 県内の医療機関に入院予定  
<現在の症状>  
軽症～中等症(味覚障害、嗅覚障害)
- (7) 行動歴等
  - ・ 県外訪問歴 なし
  - ・ 県外の方との接触歴 調査中
  - ・ 行動歴 出勤(8月6日、8日～9日)  
県内遊戯施設利用(8月7日)
  - ・ 公共交通機関の利用 なし
  - ・ マスクの着用 あり
- (8) 接触者調査(8月13日時点)
  - ・ 濃厚接触者 家族6名、職場関係者1名
  - ・ 接触者 職場関係者2名

【県内延べ268例目】(延べ249例目の濃厚接触者)

- (1) 年代 10代
- (2) 性別 男性
- (3) 居住地 津市
- (4) 職業 無職
- (5) 発症日 ー
- (6) 症状・経過

8月 11日 医療機関Aにて検体採取  
12日 検査の結果、陽性判明  
13日 県内の医療機関に入院予定

<現在の症状>

症状なし

(7) 行動歴等

- ・陽性患者との接触状況 8月1日に249例目と県内でバーベキュー
- ・行動歴 主に自宅
- ・公共交通機関の利用 なし
- ・マスクの着用 あり

(8) 接触者調査(8月13日時点)

- ・濃厚接触者 同居家族2名
- ・接触者 調査中

令和2年8月13日

## 新型コロナウイルス感染症クラスター（2事例目）について（第9報）

三重県内で発生した2事例目のクラスターについて、本日8月13日時点の調査状況を報告します。

### 1 2事例目クラスターについて

令和2年7月に判明した、三重大学の学生を中心に広がったクラスターで、三重県内では2事例目となります。

### 2 調査状況

このクラスターは、7月23日から25日にかけて関西方面の訪問歴のある122例目と、7月23日から24日にかけて和歌山県を訪問した者（136～143、152～154例目、計11名）の2つの一次感染の経路が考えられています。（上記12名を一次感染者とします。）。

陽性が判明している24名の感染可能期間の行動歴を確認し、濃厚接触者調査を行い、検査を実施するとともに、健康観察を行っていきます。

対象として、大きく3つのカテゴリーに分けて調査し、すべてのカテゴリーで三重県内の検査は終了しましたが、健康観察をしっかりと継続していきます。

そのうえで、県外依頼分の結果も踏まえ、今回のクラスターの分析・まとめを行い、これからの対策につなげていきます。

#### (1) 個々の生活活動の中で接触した者

感染陽性が確認された者の行動歴から、家族、会食した友人、アルバイト先等について調査を行っています。

校内での授業（演習）のカテゴリーの陽性患者（8月9日公表分）の濃厚接触者22名、全員の陰性が確認され、検査は完了しています。

新たに10日に確認された三重大学生の友人関係4名のうち、3名の陰性が確認されました。残る1名は県外の管轄保健所に検査を依頼しており、三重県内の検査は完了しています。

上記以外では、68名の濃厚接触者・接触者が確認されており、9名が陽性、58名が陰性でした。残る1名は、県外の管轄保健所に検査を依頼しており、三重県内の検査は完了しています。

このカテゴリーに関する県内の検査を終了しました。

〈陽性者〉

- ・ 8月4日公表 2名:友人関係
- ・ 8月5日公表 7名:友人関係

#### (2) 校内での授業（演習）

校内での授業（演習）の関係者について、調査を行っています。

グループ演習を行う授業であったことから、陽性患者が含まれるグループ25名の検査の結果、2名が陽性、23名が陰性でした。

8月7日に範囲を拡げて、16名の検査を行い、その結果は全て陰性でした。

8月8日に、演習の関係者4名の検査を行い、1名陽性が確認されました。検査範囲を拡大し、追加で26名の検査を行い、その結果全て陰性でした。

このカテゴリーに関する検査は終了しました。

〈陽性者〉

- ・ 8月4日公表 1名
- ・ 8月6日公表 1名
- ・ 8月9日公表 1名

### (3) 部活動

一次感染者が所属していた部について濃厚接触者4名が特定され、全て陰性でした。

その他、部活動関係者36名の検査を行い、全て陰性でした。

このカテゴリーに関する検査を終了しました。

現在の検査状況は下表のとおりです。

カテゴリー	濃厚接触者及び接触者数	検査済数	検査結果		県外の保健所依頼分
			陽性数	陰性数	
一次感染者		14	12	2	
二次感染	個々の生活活動	94	9	83	2
	校内授業	71	3	68	0
	部活動	40	0	40	0
合計	205	217	24	193	2

※濃厚接触者及び接触者数の合計には、一次感染者は含まれていません。

本事例は、医療系大学で発生したクラスターであり、より安全性を担保するため、上記(1)～(3)に加え、三重大学独自に医学部学生を対象に8月末までの課外活動の停止し、当面すべての医学部講義のオンライン化により感染拡大を防止するとともに、健康調査を実施しています。

※報道機関の皆様へ

本患者様およびその他ご関係者様の人権の尊重および個人情報保護、勤務先等の風評被害防止について、ご理解とご配慮をお願いいたします。

2020年8月13日

令和2年8月12日(水)及び令和2年8月13日(木)の両日、それぞれ本学学生15名(計30名)に対し、PCR検査を行い、県外保健所への検査依頼分の1名を除き、全員陰性でしたので報告します。

\* 県外保健所検査依頼分は、現在結果待ちです。

### 1. PCR検査を行なった範囲

今回のPCR対象者は、すでに感染が判明している陽性学生の看護学科授業(演習)関係分を中心に実施しました。

### 2. 濃厚接触者

※ 保健所と協力し、感染者の行動履歴の聞き取り・確認作業を行い、現時点で確認ができた三重大クラスターにおける濃厚接触者については、全て検査を終了いたしました。(県外検査依頼分を除く。)

### 3. 今後の本学の対応について

濃厚接触者、陽性者と接触のあった可能性のある学生に対しては、大学および保健所から連絡を取り、検査や自宅待機等の措置をとっております。感染のあった学生については、退院後2週間は保健管理センターによる経過観察を行っています。

引き続き、全学的な感染予防・拡大防止に努めてまいります。

また、三重大クラスターの収束傾向を踏まえて、医学部全学性を対象とした「健康調査」を実施しております。

今後も、今回感染のあった学生、教職員等の経過観察とフォローを実施していきます。

なお、本学では、学生および関係者への配慮と個人情報保護のため、氏名等は公表いたしません。感染した学生の一日も早い回復をお祈りするとともに感染者やそのご家族の人権尊重にご理解とご配慮をお願いいたします。

### 【クラスター対策班問い合わせ先】

#### <三重大学クラスター対策班>

- ・企画総務部総務チーム広報室(広報に関すること) TEL:059-231-9160
- ・学務部教務チーム教務企画担当(修学に関すること) TEL:059-231-9056

#### <その他問い合わせ先>

- ・授業、試験に関することは、各学部学務担当へ
- ・健康に関することは、保健管理センターへ TEL:059-231-9068

## 三重大学医学部クラスターについて（第8報）

2020年8月13日

三重大学医学部クラスターについて、本日8月13日時点の調査状況を報告します。

### 1. 調査状況

このクラスターは、7月23日から25日にかけて関西方面に訪問歴のある1名と、7月23日から24日にかけて和歌山県を訪問した11名の2つの一次感染の経路が考えられています。濃厚接触者も含めて陽性が判明している24名の感染可能期間の行動歴を確認し、更なる濃厚接触者調査を行い、検査を実施しております。現在までに217名を対象に検査を行い、陽性者は24名、陰性者は193名でした。

### 2. 医学部としての対応

万一の場合の感染拡大を防ぐために、授業はオンライン以外すべて中止、クラブ活動は当面の間、全面的に休止し、アルバイトは2週間自粛としております。本日は第3回目となる医学部生全員に対する緊急オンラインミーティングを開催し、クラブ活動・社会生活に関する行動規範を再度周知徹底するとともに、8月11日から12日にかけて実施した医学部生全体を対象にした新型コロナウイルス感染症に関する健康調査の進捗状況について情報共有を行いました。新型コロナウイルス感染症より回復した学生に対しては、三重大学保健管理センターと連携し2週間の経過観察を行っております。

医学系研究科長・医学部長  
湊藤 啓広

令和2年8月13日

新型コロナウイルス感染症患者の発生について

8月12日、新型コロナウイルス感染症が疑われる方について実施した検査の結果が判明し、下記のとおり6名について陽性が確認されました。

※各患者の詳細については、別紙のとおりです。

記

- ・三重県発表 5件（新規事例3件、接触者調査2件）
- ・四日市市発表 1件（新規事例1件、接触者調査0件） ※別途資料提供済

報告		新規事例	濃厚接触者 又は接触者	市町	年代	性別	属性	備考
263例目	第1報	○		四日市市	20代	女性		四日市市発表
264例目	第1報	○		桑名市	40代	男性		
265例目	第1報		○	桑名市	40代	男性	257例目の濃厚接触者	
266例目	第1報	○		鈴鹿市	40代	男性		
267例目	第1報	○		津市	30代	男性		
268例目	第1報		○	津市	10代	男性	249例目の濃厚接触者	

※ 別紙の「医療機関A」等のアルファベット表記は頭文字ではありません。また、事例ごとの医療機関A、B等は同一の医療機関を指すとは限りません。

※ 報道機関の皆さまへ

患者様およびその他のご関係者様の人権の尊重および個人情報保護、勤務先等の風評被害防止について、ご理解とご配慮をお願いいたします。



令和02年08月13日

## 新型コロナウイルス感染症の軽症者等に係る宿泊療養施設について

新型コロナウイルス感染症の軽症者等が療養する宿泊療養施設について、以下のとおり受入れの準備が整いましたので報告します。

- 1 宿泊療養施設名  
宿泊施設側の希望により非公表
- 2 受入れ客室数  
100室
- 3 受入れ可能日  
8月13日

※なお、13日から実際に受け入れするかどうかは、患者の発生状況や医療機関の入院状況をふまえた上で行うこととします。

本ページに関する問い合わせ先

医療保健部 新型コロナウイルス感染症対策本部事務局

電話番号：059-224-2352 ファクス番号：059-224-2344 メールアドレス：[yakumus@pref.mie.lg.jp](mailto:yakumus@pref.mie.lg.jp)

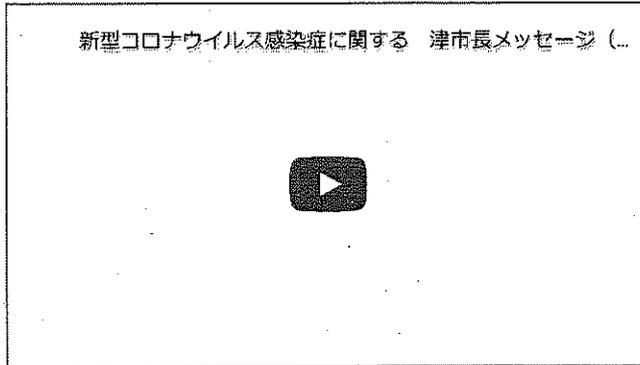
各ページの記載記事、写真の無断転載を禁じます。 Copyright © 2015 Mie Prefecture, All rights reserved.

## 8月13日発表 新型コロナウイルス感染症に関する市長メッセージ(17)～救急車・特別診察室～徹底した消毒で市民を守ります

[このページを印刷](#)

[通常ページへ戻る](#)

登録日: 2020年8月13日



### 市長の部屋

[新型コロナウイルス感染症に関する市長メッセージ](#)

[市長活動日記](#)

[市長コラム](#)

[市長対談](#)

[定例記者会見](#)

[施政方針・所信表明](#)

[市長発言集](#)

[市長のプロフィール](#)

[市長交際費執行状況](#)

[津市副市長略歴](#)

8月12日に発表された県内延べ262例目の感染者は、津市の60代女性で「医療従事者」とのことです。ちょうど1週間前の8月6日に発表された184例目の感染者に端を発した4人目の「同一施設内での感染」と明らかにされました。184例目は「会社員」と発表されていましたが、今回の事案により、この方も医療機関勤務であったことが明らかとなった訳です。

この間の三重県の情報開示のあり方については、個人情報保護という制約下であることは理解しているものの、なお戸惑いを覚えますが、まずは、感染のさらなる拡大を防ぐため、三重県津保健所において、この医療機関で受診した方を含む接触者を迅速に、そして徹底的に追跡して下さるようお願いします。

市民の皆さんにおかれましては、接触者には必ず連絡がいきますので、どうぞ冷静な対応をお願いいたします。

次に、取東に向かうと思われた三重大学の学生グループのクラスターは、8月8日の三重大学教員の感染発表に伴い、検査対象が追加されました。8月12日現在の検査対象、残り32名については、近日中に検査結果が公表される見込みです。

私たち津市職員もこの感染症に、万全の注意を払いながら懸命に向き合っています。

まず、津市消防の救急車が、感染の疑いがある方を搬送することがあります。救急隊員は感染防止のゴーグルとN95マスクを着用、手袋は二重にし、全身には感染防護衣をまといまいます。搬送に使用した救急車は、車内全体を消毒するためのエタノールを噴霧し、30分置くことでやっとな消毒が完了します。

津市の休日・夜間応急診療所でも、津市職員の看護師が医師とともに困難な任務に全力で携わっています。

西丸之内の津市応急クリニックには特別診察室があり、発熱のある患者さんは一般の入口を通らずに、特別診察室に入室するシステムとなっています。医師と看護師は、感染防止のフェイスシールドとサージカルマスク、手袋を着用し、ビニール製のガウンをまとい対応します。診察後の特別診察室は、看護師が30分以上かけて入念な消毒と換気を行っています。

救急隊員も応急クリニックの看護師も、自らが感染してしまえば、市民の安全を守ることはできません。消毒が不十分であると、次にご利用になる方に安心していただくことができません。

市民の安全・安心のため遺漏なきよう、これからもプロとしてベストを尽くしてまいります。

次に市民の皆さんへのお願いです。

日ごろから感染予防に取り組んでいても、どなたでも「陽性患者の接触者」になり得る状況となってしまっています。

県庁所在地の津市は、多くの事業所や公的機関があり、経済活動も盛んです。人と人との接触を完全に「ゼロ」にすることは不可能で、どうしても感染リスクが生じます。職場や取引先での感染リスクがある現状で、少しでもリスクが低くなる選択肢が取れないでしょうか。

例えば、人と人との接触機会を減らすため、商談やミーティングがリモートでも可能であれば、オンラインという手法を選択してください。ビジネスに関わる人の移動もできる限り抑えてください。また、定期的な換気など職場内での感染予防の取り組みを心がけてください。

皆さん一人ひとりの「感染リスクのより少ない方法を選択する」という慎重な行動が、感染拡大を抑えます。

新しい生活様式の定着に向け、市民の皆さんのなお一層のご協力をお願いいたします。

津市長 前菜 泰幸

[関連ページ](#)